

# 教宣 せぶん

## 仲間のあたたかい志

「これ、立ち上げた会社のメンバーから預かってきたカンパです。使ってください」。手渡された祝儀袋には「応援しています」というメッセージとともに9人のお名前が書かれていました。先輩は、直近で法人代理店を設立されたそうで、新しい名刺とともに、仲間から集めてくれた3回目となる支援カンパを私に渡してくれました。

会計を済ませると、幹事を務めてくれた先輩が「今回の宿泊費は旅館の会員価格で行えたので予定より安くあがりました」と言って、余ったお金を私たちのたたかいへとカンパしてくれました。

カンパや冊子販売、「ビラ」「ハガキ」など、私たちのたたかいを全面的にご支援していただいている6人の仲間と、毎年行っている交流会の席上、こんなあたたかい志を受けました。この紙面を通して、あらためて感謝の気持ちをお伝えしたいと思いますし、私の後ろにこうして私たちのたたかいを応援してくれる仲間がたくさんいることを、全組合員に伝えたいと思います。

交流会では「代理店の立場で、会社施策に堂々とものが言える代理店協会のような存在があれば違うのだろうが、そういう組織をつくらせない会社のしたたかさがある。いまの会社施策に不満を持っている代理店はたくさんいる。そういう声を代理店の立場でまとめていければ良いのだが…」など、血が通っていない東京海上日動社の施策に、批判の声が出されました。また、私たちのたたかいかにも「契約係社員の賃金体系と代理店の手数料体系とは雲泥の差がある。なんだったらぼくの実態を見せてもいい。特にぼくと同じ年代の若い原告の方には、いまの恵まれている社員制度を守れるように『頑張っただけ』と伝えてください」など、熱いメッセージをもらいました。

全国には私たちのたたかいを応援してくれるたくさんの仲間がいます。全面勝利にむけて、勇ましくたたかっていきましょう。